

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 茅ヶ崎CAD部

所在地

団体名称 茅ヶ崎CAD部

代表者氏名 木村朋道

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	「3Dプリンターで未来のものづくりを体験しよう！」	
実施状況について	事業計画の進捗状況	予算の執行状況
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input checked="" type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	プリンター購入後 4月29日 6月28日 8月23日 9月20日 計4回 設営練習を兼ね 私が出入りしている古本屋にてイベント開催をいたしました 10月からは市内イベント コミセン祭りなどに出席予定 年明けには自主開催のイベントする予定です 学校関係 教育関係へも伺いたいのですが伝手がなくなってしまい 進んでいない状況です イベントをメインにすると勉強会の日数が減ってしまうのが悩みのどころです	
活動の振り返り	①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集 (別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。	
	すでに参加者が決まっているイベントがあり 去年から動いていないと今年に繋がらない事がわかりました 収益を可能、不可能なイベントがあるのも参加申込の際知ることが出来ました 活動の周知と収益とのバランスが難しいと思いました	
今後について	①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。	
	本格的、動くのは10月以降と思ってましたが 可能な限り市民の皆さんにお見せしたいという事もありプリンター購入後4月～9月 4回開催する事が出来ました イベントでは体験者は少な目ですが現物のプリンターを見る機会や げんき基金を利用したという事も伝える事ができました 今後は収益性のあるイベントに参加予定なのでそこでは人員 広報など計画を立てて進めていこうと思っております 平行に来年 自主開催に向けての行動もしていくつもりです	

- ・ご記入いただいた内容は、必要に応じて市民活動推進委員会及び市民活動サポートセンターと共有させていただきます。
- ・やむを得ず、事業計画や収支予算、団体の連絡先等に変更がある場合は、事務局までご連絡ください。
- ・今後、市民活動推進補助金を申請する場合、審査の参考資料として、報告内容を活用する場合があります。

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 TAKURAMI不動産

所在地

団体名称 TAKURAMI不動産

代表者氏名 大西 裕太

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	茅ヶ崎の大家、空き家所有者ヒアリング事業 ～地域活動に興味のある大家、空き家所有者のお困りごとと関係性づくり～	
実施状況について	事業計画の進捗状況	予算の執行状況
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	当初の計画通り、5月以降に毎月2組の空き家所有者、大家さんにヒアリングができており、人数的にも予定通りに進んでいる。 また、それぞれ異なる属性や事情を持つ空き家所有者さん、大家さんにバランス良く話を聞いていると感じている。 そのため、問題点などがはつきりみえてきているのと同時に、それぞれの課題の程度なども比較しやすく、来年度以降に自分たちがどのように動くのが良いのかのカタチが見え始めてきている。 予算についてもチラシや名刺などの作成が進み、また、中間報告会の会場も決まり、概ね計画通りに執行できている。	
活動の振り返り	<p>①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集(別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。</p> <p>①ヒアリング対象者を知り合いベースから探したこと。全く知らない人ではなく、知り合いの知り合いなど共通点がある人達から数珠つなぎで聞けたことで、初対面のときからある程度の信頼感を持って接していただけた。そのため、通常であればなかなか人には話しにくいと思われる家族の事情など踏み込んだお話も聞くことができた。また、縁をつなぐという自分たちが思う理念に合っていたと感じている。 ヒアリングの形式を、空き家所有者の人生ストーリーから遡ってお話を聞いていくことで、当時の記憶がよみがえり、考えていることや困っていること、空間活用における障壁、そういえば昔に自分がやりたいと思っていたことも聞くことができたと感じている。</p> <p>②「広報ちがさき」に載せていただいた際に、「TAKURAMI不動産」という名前がやはり不動産の会社だと勘違いされることもあり、問い合わせをいただいた際に相談の最初のやり取りに困るケースも多かった。ある程度の人数であればお話を伺う機会も作りつつコンセプトを共有する時間を取っていたが、自分達の今後の活動できる許容量や活動の方針などを考え、「TAKURAMI不動産」という名前ではない方が伝わりやすそうと感じ、自分たちの活動のコンセプトにあった名前に変更し、スローガンなども考え直した。</p>	
今後について	<p>①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。</p> <p>①これまでの半年間で目標として設定したヒアリング20組の半数以上はヒアリングができたので、引き続きヒアリングを行っていくために、ヒアリング対象者さんとの連絡もこまめにとっていく。また、少ない質問数で聞きたい内容に辿り着くというヒアリングの精度も上がってきていると感じており、さらに深める問いについては考えながらヒアリングを行っていきたいと考えている。 これまでのヒアリングを通して、市街化調整区域であるかなどエリアによる特性が活用に向けた方向性を大きく左右するケースも感じているため、まだ話を聞いていない山側のエリアなど対象エリアについては広げていきたいと考えている。 事業の中に入れた中間報告会や最終報告会では、ヒアリングを通して見えてきたテーマが異なる市民団体との協力のカタチを実験しながら可能性を模索する会にもしていきたいと考えている。</p> <p>②ヒアリングを通して、まちにあると良い役割、何を大家さんたちが求めているかが見えてきたため、後半のヒアリングや報告会でまずは他のテーマが異なる市民団体との協力のかたちを小さく実験しつつ、来年度以降にはまずは市民団体との協力を糸口に、自分たちができること、助けになること、行政や、他の団体との連携などを模索していく。</p>	

- ・ご記入いただいた内容は、必要に応じて市民活動推進委員会及び市民活動サポートセンターと共有させていただきます。
- ・やむを得ず、事業計画や収支予算、団体の連絡先等に変更がある場合は、事務局までご連絡ください。
- ・今後、市民活動推進補助金を申請する場合、審査の参考資料として、報告内容を活用する場合があります。

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 C3大作戦

所在地

団体名称 C3大作戦

代表者氏名 横山 孝視

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	茅ヶ崎 段ボールコンポスト チャレンジ大作戦	
実施状況について	事業計画の進捗状況 <input type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	予算の執行状況 <input type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input checked="" type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	<p>ワークショップの参加者は以下の通りとなった。 5/17 茅ヶ崎市コミュニティーセンター 0組(キャンセル1組・ジモティー経由で予約) 【チラシの配布状況】 ・コミュニティーセンター(12拠点x7枚)=84枚 ・サポセン 7枚 ・SNS(インスタ、ジモティー) 見込み7組に対して0組となり予定に達せず。要因は宣伝不足。 7/6 香川公民館 9組(キャンセル1組) 【チラシの配布状況】 ・茅ヶ崎市のLINEに掲載(公民館の権限にて) ・SNS(インスタ、ジモティー) 見込み7組に対して9組となり予定に達した。公民館の宣伝力に助けて頂き、参加者を確保できた。 7/26 青少年会館 2組 【チラシの配布状況】 ・コミュニティーセンター(12拠点x7枚)=84枚 ・サポセン 7枚 ・市役所 7枚 ・香川小学校 300枚(3, 4年生) ・SNS(インスタ、ジモティー) 見込み7組に対して2組となり予定に達せず。要因は、宣伝不足。 8/23 青少年会館 4組 【チラシの配布状況】 ・コミュニティーセンター(12拠点x7枚)=84枚 ・香川小学校配布(750部・全世帯) ・梅田小学校掲示(3枚) ・SNS(インスタ、ジモティー) ・広報茅ヶ崎にて団体の紹介 見込み7組に対して4組となり予定に達せず。要因は、宣伝不足。ニーズのある世代に宣伝できていない。 10/18 香川自治会館 6組(キャンセル4組) 【チラシの配布状況】 ・回覧板にて回覧1000部(4500戸) 見込み7組に対して6組となり予定に達せず。要因は、キャンセルが多かった為。 11/20 香川自治会館 現状5組(予約受付中) 計42組の参加予定に対して、現状25組の参加となっている状況。</p>	<p>臭いキャップの材料とした使うパーライトは、手持ちの竹炭にて代用できた為、購入不要となった。底板の材料をちて使うクッキングシートは、無くても問題ないことが分かったため、購入不要となった。臭いキャップの材料として使う梱包用不織布袋は、新聞紙にて代用できた為、購入不要となった。青少年会館の使用料は、子供を優先的に参加して貰うことを条件に無料にして頂いた。</p>
活動の振り返り	<p>①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集(別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。</p> <p>①参加して頂ける方は、50代以上が6割以上を占めており、公民館や回覧板等、高齢な方に見て頂ける媒体にて宣伝するのが効果的で上手くいった宣伝方法であると感じた。 ②継続することが大事というご意見を頂いており、アンケートの中にも同じ意見があったので、継続してやっていきたいと感じている。</p>	
今後について	<p>①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。</p> <p>①下半期に向けて、ワークショップの質が上がる様に、モニターを利用し視覚的にわかりやすワークショップにしていきたい。 ②来年度以降、作ったコンポストの使い道として、子供達と畑で野菜を作って、作った野菜を子供食堂に寄付する活動も行きたい。循環型社会に貢献するというビジョンに共感いただける方に参加頂きたい。</p>	

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 ちがさきこどもマルシェ実行委員会

所在地

団体名称 ちがさきこどもマルシェ実行委員会

代表者氏名 金子 有希

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	ちがさきこどもマルシェ	
実施状況について	事業計画の進捗状況	予算の執行状況
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	当初のスケジュール通りに進行キッズ出展者募集→親子説明会→第1回こども会議→ワークショップを遂行。また、今年度の主な取組としてのホームページの作成も完了し日々の進捗状況や振り返りも更新し、イベントの見える化が実現している。	ホームページの制作やチラシの制作など、計画通りに進んでおり予算も予定通り執行している。
活動の振り返り	<p>①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集(別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。</p> <p>①当初の事業案の通りに、昨年度の基盤を活かしながら、さらに子どもたちのクリエイティブを共に追求し、本物に触れる体験をするために、アートやデザインの専門家を実行委員会の仲間に迎え、質の高いコンテンツの体験を提供出来ていると感じる。</p> <p>②持続性の部分において、今年度から企業ブースを試験的に設けることにした。今後は協賛企業なども増やし、持続性を担保していく。</p>	
今後について	<p>①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。</p> <p>①いよいよこれから11/23のマルシェ当日に向けてのコンテンツが加速していく為、実行委員同志のそれぞれの分野での強みを活かしつつ、目の前の子どもたちに最前の体験を提供できるように準備していきたい。 また、イベントにより多くの集客をすることで、集う子どもたちにとって、ひとつでも多くの原体験とつながりがうまれることを目標とする。 また、その小さなまちでの繋がりが、まち全体でこどもの育ちを見守る文化のきっかけになることを願う。</p> <p>②まだ今年度が中盤であるため、より細かな展望は見えていないが、現在のこどもの姿や、関わる大人の声からも、継続を望んでいただける声が上がっているため、今年度浮かび上がった課題の改善に取り組みながら、より目的を深めて行けたらと思う</p>	

- ・ご記入いただいた内容は、必要に応じて市民活動推進委員会及び市民活動サポートセンターと共有させていただきます。
- ・やむを得ず、事業計画や収支予算、団体の連絡先等に変更がある場合は、事務局までご連絡ください。
- ・今後、市民活動推進補助金を申請する場合、審査の参考資料として、報告内容を活用する場合があります。

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 湘南1 Leben

所在地

団体名称 湘南1 Leben

代表者氏名 古知屋 友里

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	保護犬の現状と、犬と暮らす人間のより良いありかたを知らせよう	
実施状況について	事業計画の進捗状況	予算の執行状況
	<input type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input checked="" type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	<input type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input checked="" type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	講演会講師との予定調整がつきにくく、この後設定する予定。譲渡会やそれに伴う啓発掲示などは、予定通り行っている。	執行の途中であり、価格変動などから購入の個数や同等品への変更などが多少ある見込み。
活動の振り返り	①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集 (別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。	
	①事務用品や収納用品などは、おおむね必要だと思った通りに有効に活用できており、これからもその活用が進むと考える。特に、セイルのぼりの作成ではとても注目しやすく良いものができ、テレビ取材され番組で放映された時も譲渡会の趣旨がよく伝わった。 イベントの様子では、酷暑のためもあり来場者数が伸び悩むこともあり、夜店など熱中症対策に留意しながら対応した。保護犬の譲渡数についても決して多くなく、全国的に保護が必要な犬の増加とあわせて活道の進め方やメンバーの方向性共有など、活動意欲を高く維持することが必要。 ②メンバーの役割分担など負担の分散は、引き続き努力しているところ。日常から寄付の活用を中心とした運営費の組み立てについては、期間の区切られたクラウドファンディングなどで不足を補いながら工夫をしている。今年度はシェルター施設の破損部分が目立ち、その修繕でも大きな費用が必要だった。今後、数年続けて検討している団体法人化について、さらに準備を進めていく。	
今後について	①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。	
	①夏の終わりから来場者数の伸びがみられるので、秋のイベントなどで啓発の機会設定に努めたい。また、法人化への準備を進めて持続可能な活動ができる基盤をさらに固めたい。中心で運営に関わるメンバーの拡大が難しい課題だが、少しずつその点も意識をして必要な経験を伝えたい。 ②市内で保護犬について活動する団体がある、ということを広く知ってもらえるように、機会をとらえて広報していきたい。	

- ・ご記入いただいた内容は、必要に応じて市民活動推進委員会及び市民活動サポートセンターと共有させていただきます。
- ・やむを得ず、事業計画や収支予算、団体の連絡先等に変更がある場合は、事務局までご連絡ください。
- ・今後、市民活動推進補助金を申請する場合、審査の参考資料として、報告内容を活用する場合があります。

(あて先) 茅ヶ崎市長

令和7年10月30日
令和7年度第3回市民活動推進委員会
資料2 にじカフェ

所在地

団体名称 にじカフェ

代表者氏名 錢坂則子

茅ヶ崎市市民活動推進補助事業 中間報告シート

事業名	人生を最後まで楽しむための「414カード死生観対話会」と「大切なものを見直す終活お話し	
実施状況について	事業計画の進捗状況	予算の執行状況
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画通りに事業を進めている <input type="checkbox"/> 計画通りにいかない部分があった	<input type="checkbox"/> 計画通りに執行している <input checked="" type="checkbox"/> 今後、変更の見込みがある
特にそう思う点をご記入ください	現在までの日程などは予定通り施行できている 今後の日程に関して、414カードの対話会は先生のご都合で10/24金から10/25土に変更になりました	郵便物の郵送数が予定より上回ってしまった 参加者数が定員に満たっていない会がある
活動の振り返り	<p>①事業を進めるうえで、上手くいったと思う理由や反省点などをご記入ください。 ②採択時にお渡しした「市民活動推進基金補助事業 評価コメント集(別紙)」を受けて、感じたことや改善した点などをご記入ください。</p> <p>①ほぼ予定通り進められています。郵送数が予定より上回ってしまったので、後半で調整が必要と考えます ②皆さまのお言葉ひとつひとつが丁寧で、ありがたく感じています。ご指摘の部分はごもっともと感じ、その点も考慮して進めていきたいと考えています。</p> <p>※6/28土 414会 参加者数18名 定員を超えてのお申し込みがありました ※7/25金 終活 参加者数13名 定員に達せずでした</p>	
今後について	<p>①上半期の活動を振り返って、下半期に向けた改善点や意気込みなどをご記入ください。 ②来年度以降の活動の展望などがあればご記入ください。</p> <p>①後半の講座が2つ予定してありますので、告知から当日開催まで予定通り進められるように努力します。 ②来年度以降 ・414カードの対話会に関してはにじカフェ主催の対話会を年4回開催できるように企画したいと考えています。 ・終活に関しては、お墓のことや成年後見人などのお話しは私たちにはできないので、大切なものを見直し・考えや物を実際に整理するようなワークショップスタイルの講座を開催できたらと考えています。 ・また初年度の報告会でもご指摘がありました男性の参加者が少ないことを受けて、【夜・お酒】がキーワードなのは。に関して。「スナックにじ」という名称で月に一度お酒を飲みながら死生観や終活・介護などについて気軽に話せる機会を8月から設けています。この中でも414カードに気軽に触れていただけるようにしていきたいと考えています。まだ2回の開催ですが、毎回4名程度の男性の方が来てくださいます。(トータル15名くらいの出入りがあります)</p>	

- ・ご記入いただいた内容は、必要に応じて市民活動推進委員会及び市民活動サポートセンターと共有させていただきます。
- ・やむを得ず、事業計画や収支予算、団体の連絡先等に変更がある場合は、事務局までご連絡ください。
- ・今後、市民活動推進補助金を申請する場合、審査の参考資料として、報告内容を活用する場合があります。